



茨城ワイズメンズクラブ
2022 年度-2023 年度
1 月報 Vo 1.172
強調月間テーマ

IBC / DBC

THE Y'S MEN'S CLUB OF
IBARAKI
CHARTERED 2006



国際会長主題 「Into the next 100 years fellowship in pac」
アジア太平洋地域会長主題 「Beyond self and be the change」
東日本区理事主題 「未来に向けて今すぐ行動しよう」
関東東部部長方針 「新規技術を縦横に駆使し、効率を重んじる。すべては、プレミアムな価値と体験を生むために」
茨城クラブ会長主題 「なかま・つながる・みどりの」

<例会プログラム>

と き:2023 年 1 月 13 日(金)
19:00~21:00(最大)
と ころ:筑波学園教会教育会館 1F
zoom によるオンライン開催
茨城 YMCA みどりの本館
司 会:熊谷光彦
開会挨拶と点鐘:熊谷光彦
ワイズソング:(オンライン時はスキップ)
「いざ立て心熱くし」
ワイズ信条:(オンライン時はスキップ)
1、自分を愛するように隣人を愛そう
1、青少年のために YMCA に尽くそう
1、世界的視野をもって国際親善をはかろう
1、義務を果たしてこそ権利が生ずることをさ
とろう
1、会合には出席第一、社会には奉仕第一を旨
としよう
今月の聖句・祈祷:熊谷光彦
協議:2 月リアル例会計画・その他
ハッピーバースデー &
おめでとう結婚記念日:
スマイル:
茨城 Y M C A 報告:和田賢一
次回例会案内:熊谷光彦
閉会挨拶と点鐘:熊谷光彦

「2023 年を迎えて」

茨城 YMCA 総主事 宮田 康男 (そーり)

明けましておめでとうございます。

旧年中のご協力に感謝するとともに、本年もよろしく願い申し上げます。

2023 年は、私にとって茨城 YMCA の勤務が 20 年となる節目の年、この年度をもって総主事の職を辞す時と考えています。皆様との沢山の思い出も作りたい最後の年です。ご厚誼、ご支援をどうぞよろしくお願い申し上げます。

ワイズメンとしては、これからも青少年育成の支援の活動などに係わらせて頂きたいと願っています。



御殿場 東山荘からの富士山

☆今月の聖句☆

イエスは言われた。「『心を尽くし、精神を尽くし、思いを尽くして、あなたの神である主を愛しなさい。』

(マタイによる福音書 22 章 37 節)

す。東京 YMCA のスタッフの時は、東新部・東京むかでワイズの担当主事でしたが、茨城 YMCA に移籍となりました。茨城 YMCA はワイズメンズクラブのない YMCA でしたので、少し寂しい気がしていました。ところが多くの方々のご支援により、茨城ワイズメンズクラブを立ち上げることが出来、沢山の学生ボランティアを国内外の研修に送り出すことも出来ました。

ワイズのサポートにより海外のユースコンボケーションに参加した若者が帰って来ると、その体験をワイズの例会で報告をする姿や、ひと回り大きくなった若者の姿などを見るにつけ、ワイズの働きは素晴らしいなと思わされてきました。

今年はアジア・太平洋YMCA大会が、インドで予定されています。茨城からも学生リーダーが参加できることを願っています。

讃美歌に「風に折られしと 見えし若木の、おもわぬ木蔭に 人をも宿さん（讃美歌 536、21-566）」というフレーズがあります。細く弱々しく見えた若木が、いつしか思わぬ大樹に成長し、その木陰には、人が雨風や暑さを避けたり、寒さを凌いだりできるほどに頼りになる大樹に成長を遂げているという意味です。

若いボランティアリーダーに対し、若木を育てるような、そのような働きが茨城ワイズメンズクラブにはできているのではないかと考えます。

長いこの先、遠い将来に、みんなが頼れるような立派な社会人に育つ若いリーダーの姿、そのような想像を心に描きながら、今年も茨城 YMCA や茨城ワイズメンズクラブの活動を通して、わくわくしたいと考えています。

【例会報告】

12月例会すなわちクリスマス例会は、熊谷会長の在籍する筑波学園教会礼拝堂において、昨年と同様にリアル開催することができました。

今年度から筑波学園教会の牧師に就任された上原秀樹先生に、イエスキリストの誕生にまつわる素敵なメッセージをいただき、クリスマスを迎

える世界の平和と人々の心のやすらぎ、そして茨城 YMCA と茨城クラブのさらなる発展をも神様にお祈りいただきました。



クリスマス例会以外では感染対策としてワイズ信条の唱和とワイズソングをスキップしておりましたが、ワイズソングだけでなく、クリスマスの讃美歌 2 曲をピアノ伴奏にあわせてみまで歌いました。

久しぶりのスマイルでは、思い思いの感謝を述べ献金し、新会員獲得を期待しながら閉会いたしました。

12月例会(リアル開催)出席状況

会員:4名(熊谷、柳瀬、宮田、和田)、スタッフ:0名、リーダー:0名、ゲスト:2名(メッセージ:上原秀樹牧師、奏楽:熊谷裕子姉)、出席総数:6名、在籍者会員数:7名、会員出席率:57%

(書記 村田)



【事務報告】

会計報告 (12月5日～1月12日)

前月繰越金 ¥29,129-
スマイル ¥3,500-
献金 (筑波学園教会礼拝堂使用) △ ¥1,000-
次月へ繰越 ¥31,629-

ワイズメンのみなさまにおかれましては引き続き会費の前納に、ご協力を賜りたく願います。

(会計 柳瀬)

【茨城 YMCA 報告】

12 月の報告

- 3日 小学生クリスマス祝会
冬スキーキャンプ顔合わせ会
- 5日 早天祈祷会
- 5日-7日
YMCA ディレクタートレーニング(北関東・東京・横浜)
- 8日 拡大主任会
幼保園・つくばオリーブ避難訓練
- 9日-12日
YMCA リーダートレーニング(北関東)
- 16日 幼保園・つくばオリーブクリスマス祝会
- 17日 障がい児者自立支援たんぽぽクラブ例会
- 15日 職員礼拝・職員会
- 18日 幼保兼・オリーブ園収穫感謝
- 23日 幼保園 2 学期終了
- 24日-10日 ウィンタースクール
- 26日-29日 冬のスキーキャンプ
- 29日-1月3日 茨城 YMCA 休館

1 月の予定

- 3日 茨城 YMCA 冬季休館
- 10日 ウィンタースクール
- 7日-9日 エキスパートスキーキャンプ
- 7日-9日 ファミリースキーキャンプ
- 10日 幼保園 3 学期開始
- 14日 小学生ディキャンプクラブつくわい
- 16日 主任会
- 17日-24日 みらいへゴール
- 18日 学童研修会 (障がい)
- 19日 職員礼拝・職員会
- 21日 障がい児者自立支援たんぽぽクラブ例会
- 25日 学童研修会 (遊び)
- 28日 ゆきだるまキャンプ
- 31日 ウェルネススタッフ研修会 (コーチング論)

(連絡主事 和田)

【編集後記】

2023 年、あけましておめでとうございます。

昨年 の 12 月 は後半にかけて寒波が訪れ、スキー場にもたくさんの雪が降ったようです。各

YMCA のスキーキャンプも無事に開催されたことを祈ります。

さて、2022 年は「どうにもならないこと」に振り回された年ではありました。ロシアとウクライナの戦争にはじまり、前首相が暗殺され、またとどまることのない円安や物価高によって日常生



たまには息子と (浅草)

活もが脅かされた 1 年でありました。そしていまも、中国大陸では類を見ない急速な Covid-19 の感染が拡がり、3 年前の再来になるのでは、という不安も日増しに高まっています。

ともすれば、「もうどうなってもいいや」と諦めてしまいがちになりそうな昨今の社会情勢ですが、そこで気持ちを切らさず、自分のできることに再度フォーカスして、自分の手の届く範囲から社会を、世界を良くしていくことを諦めずにいたいと思います。その姿勢こそが自分の身をも佑けることだと信じて。

本年もどうぞよろしくお願ひいたします。

(書記 村田)

今年の抱負を「長」のついている役職を一つでも減らす・・・に決定しようかと思ひます。しかし〇〇〇委員長、〇〇〇事務局長、〇〇〇会長は存続しそうです。それとも「長」のつく役職は引き受けない・・・にしまししょうか。ポーっと生きているよりはマシかもしれないけれど、「やりたかったのにできなかったこと」が、昨年よりも少ない一年になればいいなと思ひています。



サイクリング引率 (大洗海岸)

(会長 熊谷)